

第140回LC研究懇談会

日時:2000年4月24日(月) 13時~18時

会場:東京理科大学記念講堂(1号館、17階)

[東京都新宿区市谷田町3-21-6、電話:03-3260-4271、交通:JR総武線「飯田橋」駅下車 徒歩4分]

講演主題:最近における逆相カラムの新展開とその評価

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

2. 逆相充填剤製造における品質の安定化 (13:05~13:25)

(東ソー(株)科学計測事業部)森山 弘之

3. pH安定性の高い逆相カラムの必要性について。XTerraカラムにおける実例から (13:25~13:45)

(日本ウーターズ(株)化学製品部)
佐々木 俊哉

4. ODSカラムの高速・高性能化 (13:45~14:05)

(インタクト(株))矢澤 到

5. 親水性ODS充填剤「マイティシルRP-18 GP Aqua」の特性と応用 (14:05~14:25)

(関東化学(株)試薬技術部)深井 伸彦

6. Kaseisorb LC ODS 2000の特性 (14:25~14:45)

(東京化成工業(株)クロマト事業部)井上 剛史

7. L-カラムの応用と実際 (14:45~15:05)

((財)化学物質評価研究機構)赤星 竹男

8. 表面極性を増大させたポリマーコート型C18充填剤の基本特性 (15:20~15:40)

((株)資生堂基盤研究センター)小林 慎一

9. デベロシルC30固定相の特徴およびスーパーリテンティブODSの紹介 (15:540~16:00)

(野村化学(株))長江 徳和

10. 逆相カラムとしてのクロマシルの特長及びその沿革について (16:00~16:20)

(化工機商事(株))池田 裕之

11. アルキルアミド型逆相カラムの特性について (16:20~16:40)

(シグマ アルドリッチジャパン(株))金子 敏郎

12. センシューパックの分離特性 (16:40~17:00)

((株)センシュー科学大宮事業所)伊藤 富美

13. 次世代逆相カラムに求められるもの (17:00~17:30)

(東京理科大学薬学部)中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、分析化学会・共催学会会員:2,000円、その他:3,000円(当日受付にてお支払い下さい)、学生は無料。
共催学会等:日本化学会, 日本薬学会

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー形式で開催します(1号館17階大会議室)。会費:1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-5487-2790、FAX:03-3490-3572]

[LC研究懇談会情報ページへ戻る。](#)